

第3回 貝塚公園既存施設のあり方検討会 議事録（要旨）

1 日時

令和7年1月24日(金)10時00分から11時00分まで

2 場所

福岡市役所本庁舎 15階 第3特別会議室(1503)

3 出席者（五十音順）

市原委員、佐田委員、馬場委員、箱嶋委員、柳委員

4 会議次第

1. 開会

2. 議事

【報告】①第2回検討会について

②子ども・子育て世代との意見交換会について

【討議】③対象施設の取扱いに関する意見について

3. 閉会

委員からの主な意見

議事

②子ども・子育て世代との意見交換会について

委員：子ども・子育て世代との意見交換会において、各施設の取扱いについての意見は、残して欲しい、残さなくていい等、どちらの比率が多かったか。

事務局：第2回検討会までの評価結果案を説明したところ、概ねご理解いただけた。一方、石の山については、多くの意見をいただいております、その場でも、どれが良いとならず、それぞれの案で一長一短があったところを確認した。

委員：参加した子供の年齢層を教えてください。子供からも意見を聞いたのか。

事務局：未就学児が大半を占めていたが、小学生2名の参加があった。お子様からも色々ご意見を出していただいた。

③対象施設の取扱いに関する意見について

【桜島の溶岩】

委員：新設道路や駅前広場の整備範囲に位置しているため、わざわざ残す必要があるのか。

事務局：当施設自体は健全なので、今回「現存保存・活用を検討」と整理している。

委員：景石として活用するのは良いと思う。

【徒渉池】

委員：徒渉池の代替えとして噴水の検討も加えたようだが、もし噴水を代替え施設とする場合は、噴水の中で水遊びできるようにしてほしい。

事務局：代替施設は、当検討会の意見等を踏まえ、今後設計する予定。

【石の山】

委員：石の山は、多い時は子どもたちが20～30人登って楽しそうに遊んでいる。貝塚公園のシンボルだと思う。走るな、危ないと言いたくなるほど、子どもたちは走るように登っている。怪我の事例はあるのか。

事務局：頭を打ったという報告がある。

委員：形状は多少変わるかもしれないが、子どもたちが安全に遊べるようにしてほしい。小学校の遠足の目的地にもなっている。

【レストハウス】

委員：レストハウスの目的は2つあると思う。1つは、公園を訪れた方々が利用しやすいような施設であること。それが利用者アンケートにおける「飲食ができる施設が欲しい」に表れていると思う。もう1つは、子どもたちが遊んでいるところを見守れるような施設であること。

公園の滞在を楽しむ機能と子どもたちを見守る機能を上手く設計してほしい。

委員：東箱崎校区には、ゆっくり飲食できるようなスペースが少ないので、くつろぎながら飲食できるスペースを整備してほしい。

【ブルートレイン・蒸気機関車】

委員：ブルートレインと機関車は、ほぼ民間に維持管理をお願いしているのか。

事務局：これまで、有志の方々によって塗装の塗り直しをしていただいている。

委員：有志で管理している方々に対し、もう少しバックアップしてあげてほしい。蒸気機関車は4、5年前に塗装の塗り直しをしているが、すでに錆が浮き上がってきているため、適切に管理していただきたい。

【全体確認】

事務局：当検討会の意見は、資料3にまとめている内容で問題ないか。

委員全員：問題ない。

以上